



エフピック 広島ファミリー相談室

活動報告
第 13 号

発行日
2020年12月1日

With コロナと子ども支援

新型コロナウイルス感染防止策をとりながらの「With コロナ生活」が続いています。三密回避、集団等行事の自粛、ステイホーム等の子どもたちの心身に及ぼす影響が危惧されています。当相談室は、子どもたちの安全と安心を守りつつ、親子関係を支え、交流を図るために、感染防止に配慮した面会交流支援に努力してまいります。

☆ 離婚前後親支援講座委託事業 ☆



本事業は、厚生労働省が進める、離婚を考える父母等に対し、離婚後も子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、子どもの養育や家庭生活等について考える機会や各種支援に関する情報の提供等を行い、子ども及びその家庭の福祉の向上を図ることを目的とする事業です。

本年度は、広島市からの委託を受け、令和2年10月4日(日)午後1時から4時まで、広島市総合福祉センター(ビッグフロントひろしま)において、「離婚前後親支援講座(第1回)」を開催しました。定員10人を超え、13人の方の参加を得ました。

前半は「別居・離婚のとき考えておきたいこと」の講義、後半はDVD視聴と2班に分かれての参加型プログラム「そのときあなたならどう応える?」でした。参加者からは「離婚について子どもを取り巻く事情について学べた」「子どもの視点になって考えるということの大切さが分かった」などの感想をいただきました。

離婚前後の悩みを共有し、必要な情報を得て、子どものことを考え、語り合う機会として、本講座の意義と市民の方の講座に寄せる期待を強く感じました。

なお、第2回は、令和3年3月6日(土)午後1時から4時まで、広島市総合福祉センター(ビッグフロントひろしま)において、第1回と同じ内容で開催予定です。



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

今年度も、当相談室は社会福祉法人広島県共同募金会『社会課題解決プロジェクト』の参加団体(今年度は13団体)として承認されました。募金の期間は、令和3年1月1日から同年3月31日までです。今年度も皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



令和2年度「家庭問題無料相談会」を開催

エフピックは、面会交流を支援する公益社団法人として知られていますが、「夫婦・親子」、「遺産・相続」、その他家庭問題全般について、電話（無料）・面接（有料）相談に応じ、家庭問題を抱える人への助言等支援も行っています。その経験を社会還元する目的で、「赤い羽根共同募金 社会課題解決プロジェクト」に対応して、毎年1回家庭問題無料相談会を開催しています。

今年度は、11月22日（日）県民文化センターに於いて開催しました。今回が6回目になります。

当日は、弁護士を含む会員が2人態勢で個別相談に当たり、助言や説明を行いました。相談者は27人、相談者の年代と相談内容は、下記のとおりでした。

今回は、新型コロナウイルス感染防止を考慮して、先着30人限りの予約制とし、検温や消毒、飛沫防止パネル設置等感染防止策を徹底しました。ご協力いただき、ありがとうございました。

次年度も引き続き無料相談会を開催し、皆様のご要望にお応えしたいと思います。

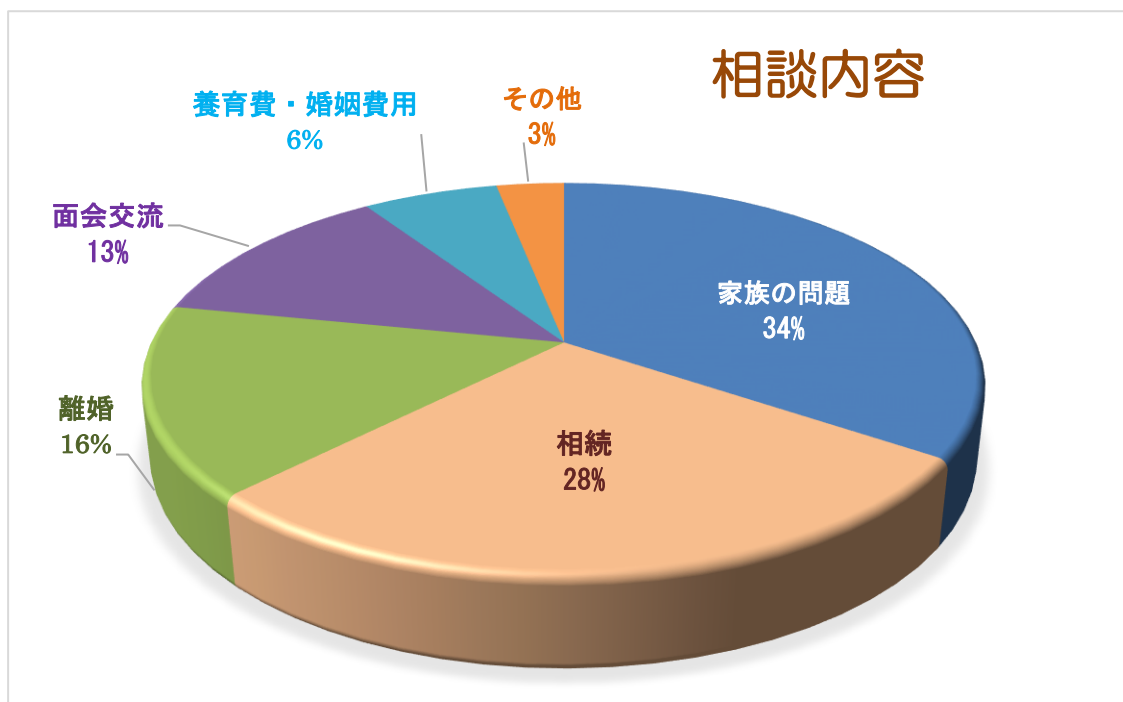
相談者

（同伴者含む）

男性 12人

女性 22人

20代	1人
30代	2人
40代	9人
50代	5人
60代	6人
70代	4人
同伴者	7人



公益社団法人 家庭問題情報センター

エフピック(FPIC)広島ファミリー相談室

広島市中区大手町1丁目5番3号 県民文化センター6階

電話・Fax：082-246-7520（平日13：30～16：30）

E-mail：fpichiroshima@ybb.ne.jp

HP：<https://www.fpichiroshima.com/>

